

工 事 仕 様 書			
1 件 名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事		
2 工 期	自 契約日 ～ 至 令和9年3月31日		
3 工事場所	航空自衛隊宮古島分屯基地（沖縄県宮古島市上野字野原1190-189）		
4 工事概要	# 1 隊庁舎 防水改修及び外壁改修		
5 一般事項	5. 1 本仕様書に記載されていない事項は次に示すものとし、最新版を適用する。 (1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版） (2) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版） (3) 国土交通大臣官房官庁宮繕部監修官繕工事写真撮影要領「工事写真の撮り方」 5. 2 統制事項及び書類手続き 監督官の指示による。 5. 3 作業日時（官側の事情により、変更となる場合あり。） 工事期間中の作業時間は、土日祝日を除く0815から1700までとし、時間外に作業を実施する場合は、時間外作業を実施する前日までに通知し、監督官の許可を得るものとする。 5. 4 立入り 監督官の許可する場所以外の立入りは厳禁とする。 5. 5 火気使用 (1) 火気器具（切削工具等火花を発生する物も火気とみなす。）の使用は、事前に監督官の確認を受けた上で使用することができる。また、使用の際は、消火器及び防災ヤマト等の設置をし、使用すること。 (2) 喫煙 指定された場所以外での喫煙を禁止する。 5. 6 工事写真 (1) 監督官が許可した場所以外の撮影を禁止する。 (2) 撮影は、デジタルカメラ等を使用し、工事写真帳に整理のうえ、提出する。 (3) 黒板等記載事項 各種（材料及び完成）検査、施工内容等 ア 日付 イ 場所 ウ 契約相手方会社名 エ 件名 オ 内容（役務内容及び検査項目） カ その他、監督官の指示する事項		
5. 7 撮影要領			
(1) 遵守事項（共通）			
ア 必ず1枚ごとに黒板等を撮影範囲に入れる。			
イ 撮影時における黒板等の保持は、必ず契約相手方が行う。場所又は人数等の制限により保持が困難な場合は、自撮り棒の使用、壁面等に設置又は吊り下げる、床面に設置する等の工夫を試み、困難な場合又は適切な写真が撮れない場合は、都度、監督官と協議する。			
ウ 撮影した写真は、提出物以外の複製を厳禁とする。			
エ 各種検査及び施工内容の記載事項は、契約相手方が作成する工事写真帳貼付項目と同一であることを原則とし、それにより難しい場合は、都度、監督官と協議する。			
オ 撮影した写真が判別困難な場合は、監督官の指示により、工事期間内に再度撮影するものとする。			
(2) 材料検査			
材料品目・規格・数量が明記されるように撮影し、複数枚に及んでもよい（接写可）。			
(3) 施工			
ア 施行計画における施工種別ごと、施工の前中後を撮影し、それが明確にわかるように撮影する（接写可）。			
イ 施行後、隠蔽となる箇所は、監督官の立ち合いのうえ、隠蔽前に撮影する。			
(4) 完成検査等			
必ず、検査官の指差し確認の面を入れる。また、検査官の顔、階級章（片側可）、名札が写る角度で撮影する。			
6. 1 工種			
6. 1 工 種			
1 建築改修工事			
1 仮設工事			
(1) 養生		屋上、外壁改修	
(2) 整理清掃後片付け		屋上、外壁改修	
(3) 外部足場		枠組み本足場	
(4) 災害防止		小幡ネット	
(5) 仮設材運搬		1 式	
2 防水改修工事			
(1) 撤去			
ア 水洗い		高圧洗浄	
イ 既存防水層撤去		743.00 m ²	
工事関係者以外不許複製			
件 名		隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事	
図面名称		仕様書	
縮 尺		図面番号 1 / 12	
		年月日 令和8年7月16日	
		航空自衛隊宮古島分屯基地	

工 種	概 要	数量	単位	備 考
ウ 押え金物撤去	既製ｱﾙﾐｼﾝｸﾞﾗﾙ ｱﾙﾐｼﾝｸﾞ木	296.00	m	
エ シーリング撤去	MS-2(10×10)	91.00	m	
オ とい撤去	VP 管 φ 75mm	296.00	m	
(2) 改修		162.00	m	
ア 下地処理	既存防水面 ｺﾝｸﾘｰﾄ面 (U ｶｯﾄ、 ﾎﾟﾘｴﾜｷｼｰﾄﾞｰｽ)		1 式	
イ ｱｽﾌﾙﾄ防水 (改質ｱｽﾌﾙﾄ防水)	AS-T3 トーチ工 法	1682.00	m ²	立上り部 含む
ウ シーリング	MS-2 変形ｼﾝｸﾞﾙ系 (10×10)	296.00	m	
エ 防水層押え金物	既製ｱﾙﾐｼﾝｸﾞﾗﾙ L=15×30×2,000 厚 2.0mm	296.00	m	
オ ルーフドレン	φ 75mm φ 100mm	19 3	ヵ所	
カ 笠木	ｱﾙﾐｼﾝｸﾞ木 W=200	91.0	m	
キ とい	たてとい、75mm	162.00	m	付属金物 含む。
3 外壁改修				
(1) 撤去				
ア 既存塗膜除去	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 RB 種	852.00	m ²	
イ シーリング撤去	MS-2(10×10) PU-2(20×10) PU-2(10×7)	1783.00	m	
(2) 改修				
ア ひび割れ部改修	ﾎﾟﾘﾌﾟ ﾕ ｶｯﾄｰﾙ工 法	106.00	m	
イ 下地調整	下地調整剤 C-2	2839.00	m ²	
ウ 仕上げ塗材塗り	複層塗材 E	2839.00	m ²	
エ シーリング	MS-2 変形ｼﾝｸﾞﾙ系 (10×10) PU-2 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系 (20×10) PU-2 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系 (10×7)	903.00 864.00 15.90	m	
4 発生材処理				
(1) 発生材収集運搬	産業廃棄物	1	式	2ﾄﾝﾅｰｼﾝｸﾞ (基準)
(2) 発生材処分	産業廃棄物	1	式	

※数量については、見かけ数量含む。

7 管理事項

6. 2 材料
- (1) 本工事で使用する材料は、監督官の材料検査を受け、合格したものを使用する。

(2) 本工事で使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS若しくはJAS規格のものとする。これによりがたい場合は、監督官と協議し、同等品以上のものを使用するものとする。

(3) 本仕様書に記載されていない事項で作業上必要なものは、契約相手方が実施するものとし、監督官と協議し指示を受ける。

(4) 現場のおさまり、取合せ等の関係で材料の寸法、取付け位置、又は工法を多少変え、あるいは、これらによって取付け数量を幾分増減する等の軽微な変更は、監督官の指示によって行うものとする。
6. 3 発生材の処理等
- (1) 建設廃棄物の分別、運搬及び置き場については、監督官の指示に従う。

(2) 官側に引渡す発生材（金属屑）については、監督官の指示に従い指定場所へ運搬し、整理集積するものとする。

(3) 受注者が処理する建設廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適切に実施する。また、産業廃棄物管理票（ベニフエスト）の写しを監督官に提出するものとする。

7. 1 提出書類

書類名称	提出期限	部数	備考
着工届	契約後速やかに	1	定型様式
現場代理人及び主任技術者 選任通知書	同	1	同
工事に必要な免状等の写し	同		任意様式
工程表	同	1	同
工事完成通知及び工事完成 検査願	作業完了後速やかに	1	定型様式
引渡書	同	1	同
発生材調査	同	1	同
工事日報	作業の都度速やかに	1	任意様式
工事打合せ簿	打合せ又は協議の都度	1	定型様式
その他	監督官の指示後速やかに	必要数	適宜

7. 2 安全管理

- (1) 契約相手方は、施工の実行に係る関連法規及び会社で定める安全管理規則に基づき作業に臨むほか、細部については、監督官の指示に従うものとし、万一、事故等が発生した場合は、契約相手方の責任において速やかに処置しなければならない。

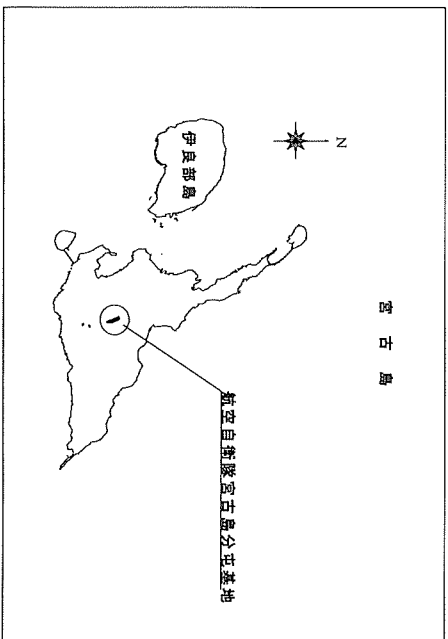
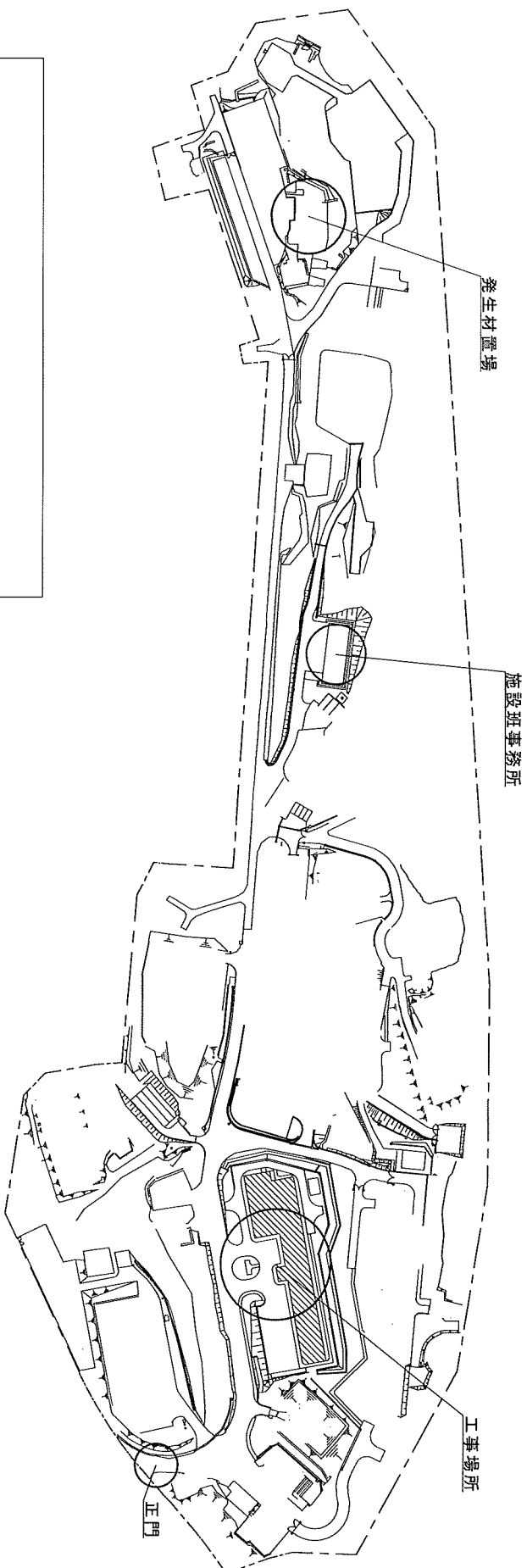
工事関係者以外不許複製

件 名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事		
図面名称	仕様書	図面番号	2 / 12
縮 尺		年 月 日	令和8年 月 日

航空自衛隊宮古島分屯基地

監督・検査	7. 3 補償 契約相手方は、施工にあたり、建物、工作物及びその他損害を与えないための必要な措置をとるとともに、万一、損害を与えた場合は、契約相手方の負担にて原状に復する。	イ 改修後の塗仕上げ (公共建築改修工事標準仕様書 表4.5.1) 複層仕上げ塗材E (JIS A 6909) 凸凹状、吹付け工法とし、上塗材については、公共建築改修工事標準仕様書 表4.5.2により、既存と同等若しくはそれ以上の材料とする。色合いについては、色見本板を提出し、監督官の承諾を得る。 ウ シーリング (公共建築改修工事標準仕様書 表3.7.1) 被着体に応じたものとする。寸法については下記のとおり。 (フ) 建具シーリング：10×10 (ク) 水平打継目地：20×10 (コ) パラペットクラック誘発目地：10×7 エ 既存塗膜の除去 (公共建築改修工事標準仕様書 4.5.4) サンダー工法及び高圧水洗工法とし、施工箇所に応じて適切な工法により除去するものとする。
特記事項	9. 1 仮設工事 (1) 清掃は、既存部分及び資材搬入路等を含め入念に行うものとし、作業終了時には現場内の清掃を実施し、飛散物の防止に努める。 (2) 枠組み足場を設ける場合「[手すり先行工法に関するガイドライン]について」(厚生労働省 令和5年12月26日)による。なお足場の組み立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」に基づき墜落等による災害防止に努める。	9. 5 完全週休2日制工事 (土日) (1) 本工事は、完全週休2日制工事 (土日) の試行対象工事である。 (2) 週休2日の考え方 ア 完全週休2日 (土日) とは、対象期間の全ての週において、原則として土曜日及び日曜日を現場閉所 (現場休息) 日に指定し、2日以上現場閉所 (現場休息) を行ったと認められる状態をいう。ただし、対象期間の日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所 (現場休息) を行っていれば、達成しているとみなす。また、土曜日又は日曜日に現場作業を行うこととされている場合は、受発注者間で協議した上で、当該曜日に代わる曜日を現場閉所日 (現場休息日) に指定するものとする。 月単位の週休2日とは、対象期間内における全ての月で現場閉所 (現場休息) 日数の割合が28.5% (8日/28日) 以上の水準に達する状態をいう。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の日数の割合が28.5%に満たない月においては、当該月の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう 通期の週休2日とは、対象期間において、28.5% (8日/28日) 以上の現場閉所 (現場休息) を行ったと認められることをいう。なお、降雪、出水期、猛暑日等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含めるものとする。
	9. 2 防水改修工事 (1) 防水改修 ア 改修工法 (公共建築改修工事標準仕様書 表3.1.1) 保護コーティング部：POAS工法 (既存防水層非撤去) 露出アスファルト防水部：MAS工法 (既存防水層撤去) イ 下地の処理 (公共建築改修工事標準仕様書 3.2.6) 施工中に補修の必要な箇所が見受けられた場合は、適切な処理を施すものとする。 ウ 防水層材料 (公共建築改修工事標準仕様書 表3.4.2) 改質アスファルトルーフィングシート (JIS A 6013) とし、種別はAS-T3 (トーチ工法) とする。 エ シーリング (公共建築改修工事標準仕様書 表3.7.1) 被着体に応じたものとし、寸法は10×10とする。 オ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) とし、色については、外壁と同色とする。それによりがたい場合は、監督官と協議し決定するものとする。	
	9. 3 外壁改修工事 (1) 外壁改修 ア ひび割れ改修工法 (公共建築改修工事標準仕様書 4.1.4) ひかっトシール材充填工法とする。数量については、見かけによるため、施工中に補修の必要な箇所が見受けられた場合は、適切な処置を施すものとする。	

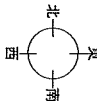
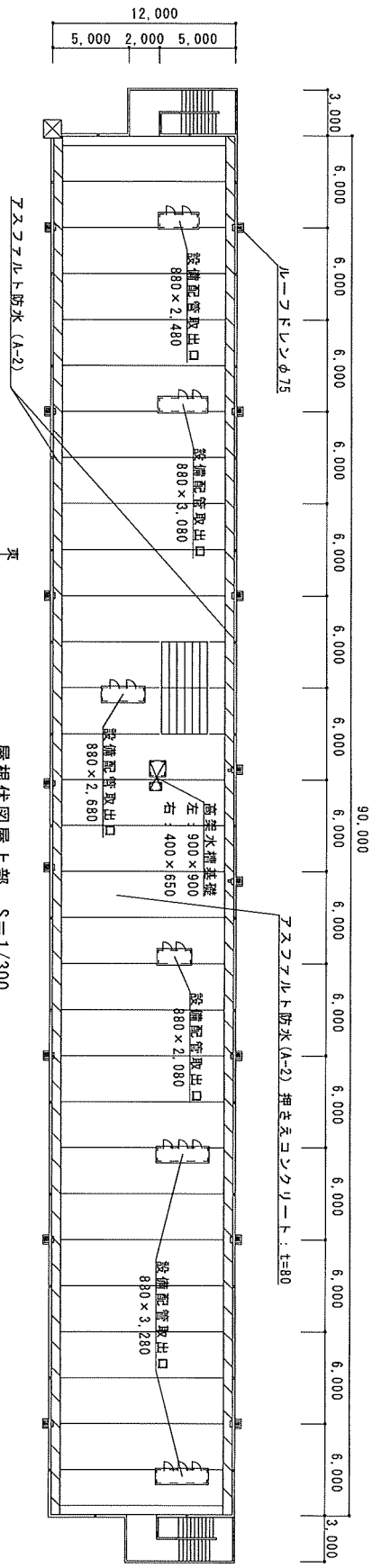
工事関係者以外不許複製			
件名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事		
図面名称	仕様書	図面番号	3 / 12
縮尺		年月日	令和8年 月 日
航空自衛隊宮古島分屯基地			



工事関係者以外不許複製

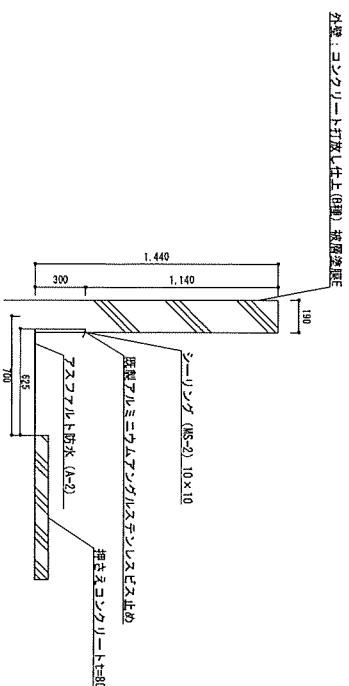
件名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事		
図面名称	案内図	番号	5/12
縮尺	N/S	年月日	令和6年 月 日

航空自衛隊宮古島分屯基地

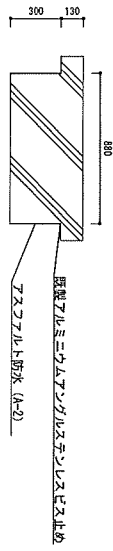


屋根伏図屋上部 S=1/300

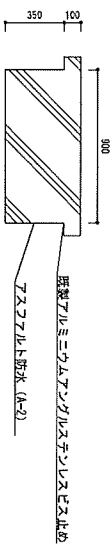
工事概要		
名 称	数 量	備 考
屋上附属部防水改修 (バレー・基礎部含む)	1,139.3㎡	スズワルト防水 (A-2)
改修用ルーフトレシ	16か所	
既設アルミニウムアンガル	250.02㎡	



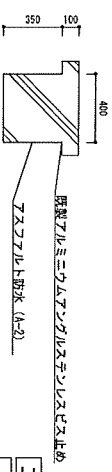
パラペット詳細図 S=1/30



設備配管取出口詳細図 S=1/30

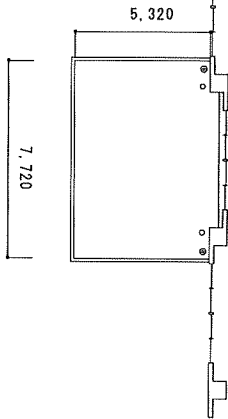
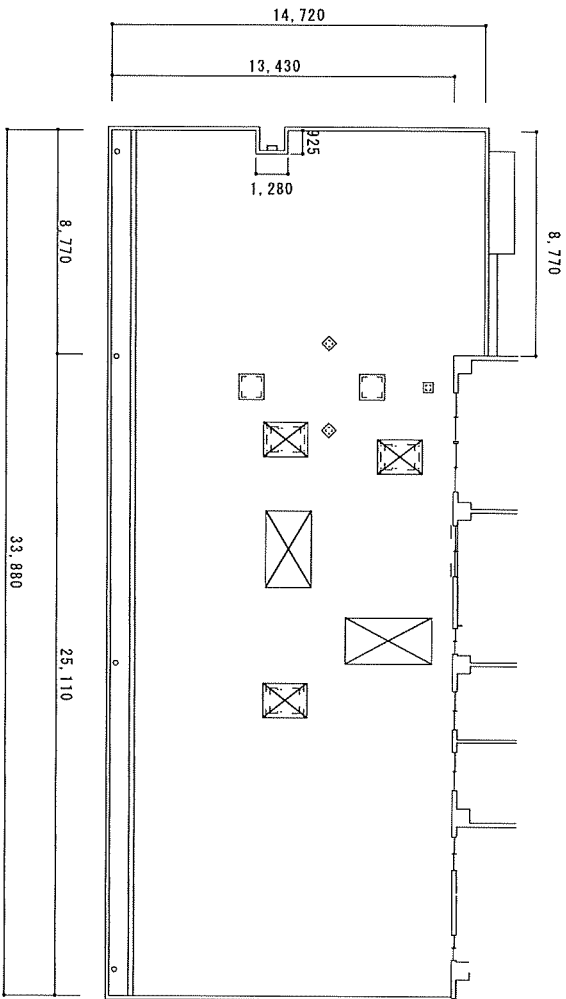


高架水槽基礎 (左) 詳細図 S=1/30



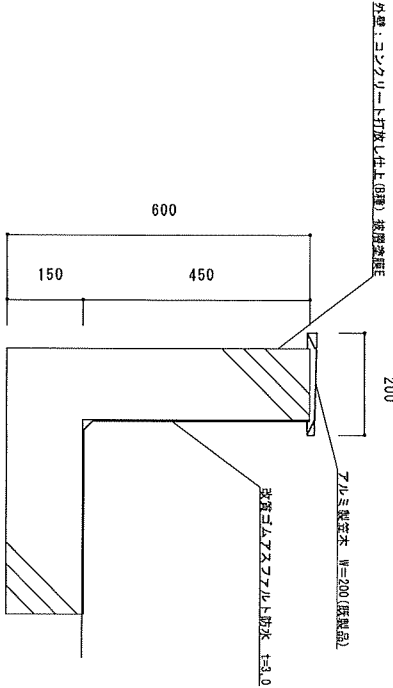
高架水槽基礎 (右) 詳細図 S=1/30

工事関係者以外不許複製				
件 名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事	番 号	6 / 1 2	
図面名称	図 示	年 月 日	令和6年 月 日	
縮 尺	図 示	年 月 日	令和6年 月 日	
航空自衛宮古島分屯基地				

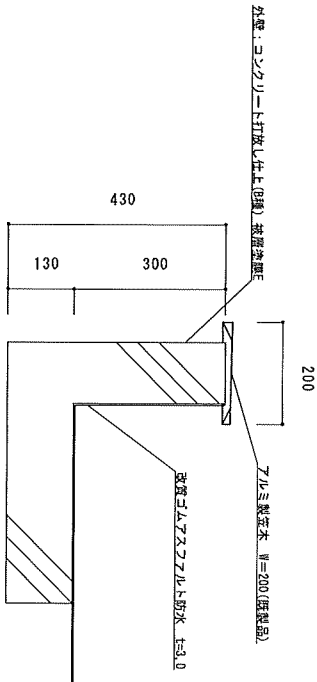


工事概要

名 称	数 量	備 考
2 階部屋根防水改修 (パラペットも含む)	543.1㎡	改質ゴムアスファルト防水
改修用ルーフトレフ	6か所	φ75mm : 3か所 φ100mm : 3か所
既製アルミニウムアンガル	45.90m	
アルミ製窓木	91.0m	W=200



A部パラペット詳細図 S=1/10



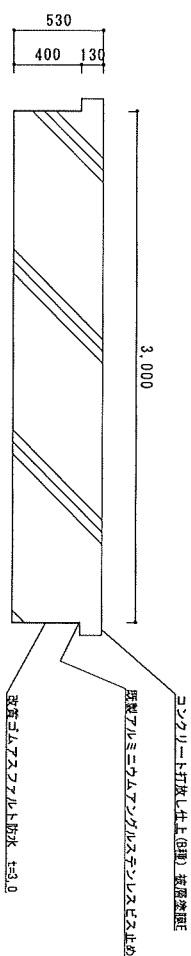
B部パラペット詳細図 S=1/10

工事関係者以外不許複製

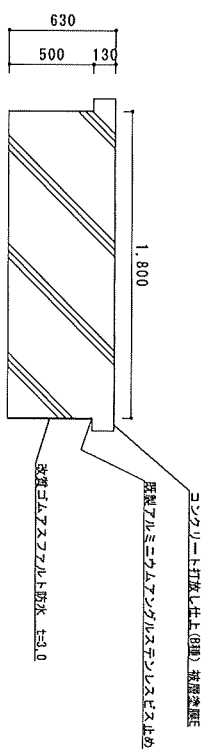
件 名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事			
図面名称	図 示	番 号	7 / 1 2	
縮 尺	図 示	年 月 日	令和8年 月 日	

航空自衛宮古島分屯基地

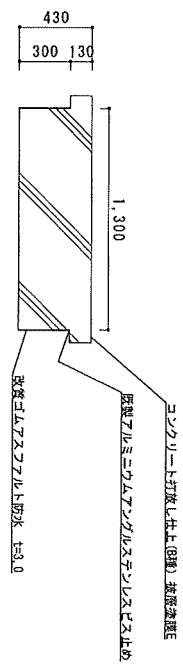
航空自衛宮古島分屯基地



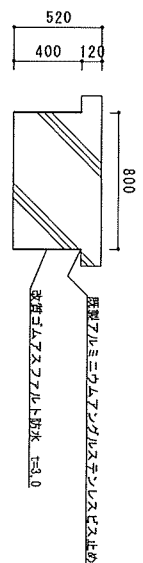
2 階排気ダクト基礎



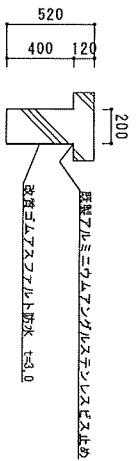
2 階給気ダクト基礎



2 階排煙塔基礎

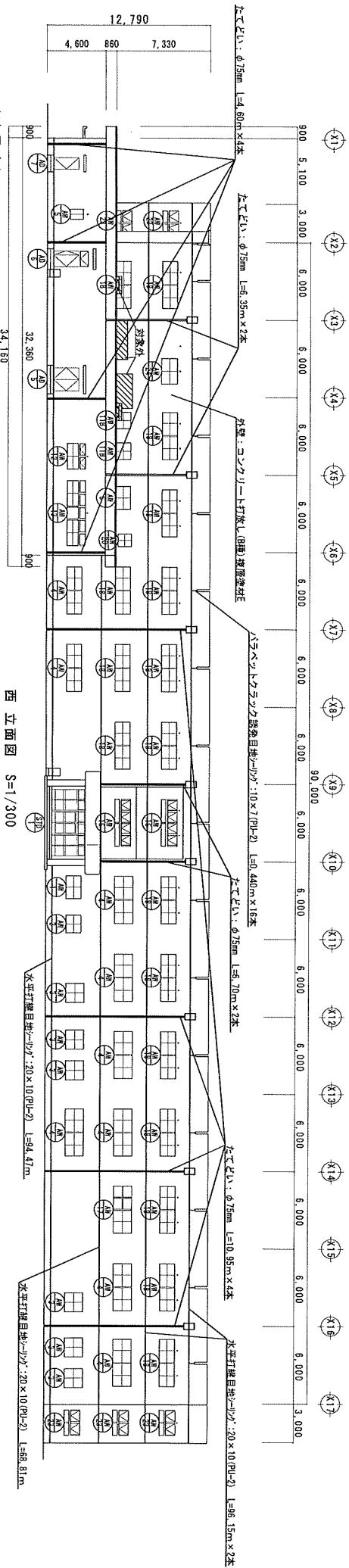


2 階アンテナ基礎



2 階アンテナ支線基礎

工事関係者以外不許複製				
件名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事			
図面名称	基礎詳細図	番号	8 / 12	
縮尺	1/30	年月日	令和8年 月 日	
航空自衛宮古島分屯基地				



(建具表)

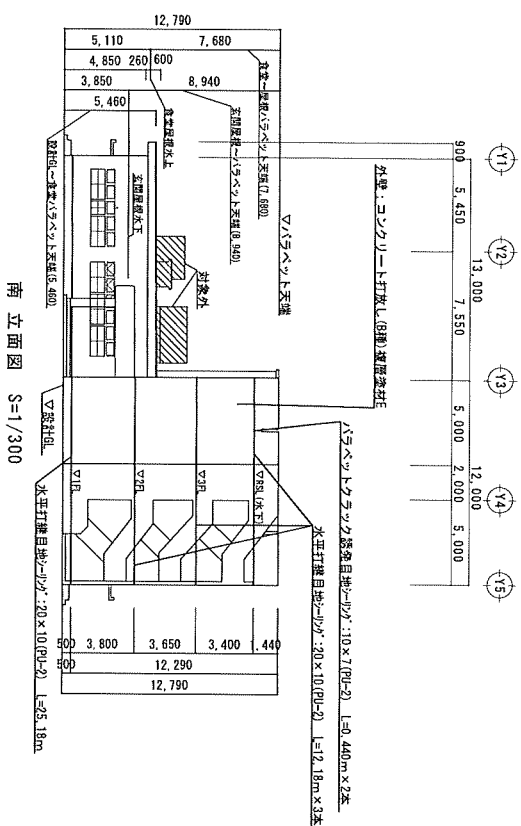
西立面図 S=1/300

工事概要

名称	数量	備考
外壁改修面積	1,174.34㎡	既設面剥離
建具シーリング撤去・打替え	440.23m	ハットリ撤去・天窓含む
水平打樑目地撤去・打替え	355.58m	20×10(PH-2)
ハットリユニット窓発目地撤去・打替え	7.04m	10×7(PH-2)
なててい撤去・敷設	74.50m	変換(ハットリ撤去・敷設)

記号・名称	数量	1	2	3	4	5
窓図	5180	13,572㎡	1800	3,600㎡	1200	3,317㎡
窓図	2620	10,420㎡	2000	5,800㎡	500	6,720㎡
窓図	900	1,800㎡	1800	2,160㎡	1400	1,880㎡
窓図	2000	4,900㎡	1200	6,000㎡	1200	5,200㎡
窓図	1500	2,190㎡	3670	5,358㎡	800	0,848㎡
窓図	1460	5,920㎡	1460	10,260㎡	900	3,720㎡
窓図	1800	1,160㎡	1300	1,560㎡	3000	2,320㎡
窓図	1200	6,000㎡	1200	5,000㎡	3670	5,358㎡
窓図	3670	7,402㎡	3670	4,624㎡	3670	5,358㎡
窓図	13,060	9,860㎡	965	4,050㎡	2000	2,520㎡
窓図	3670	4,404㎡	965	1,080㎡	2000	2,520㎡
窓図	1200	9,740㎡	965	4,050㎡	2000	2,520㎡
窓図	2000	6,520㎡	965	4,050㎡	2000	2,520㎡
窓図	1260	6,520㎡	965	4,050㎡	2000	2,520㎡

工事関係者以外不許複製				
件名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事			
図面名称	西立面図	番号	10／12	
縮尺	1/300	年月日	令和8年 月 日	
航空自衛宮古島分屯基地				



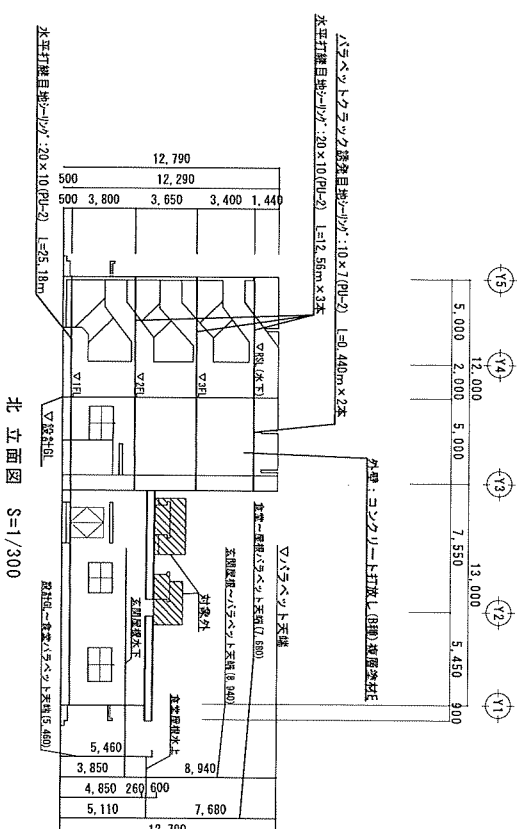
南立面图 S=1/300

(建具表)

記号・名称	①-Ⅱ アムニオンの敷し、射引いた、型ツッテ付一板設	数量	1
図面	1.460 	面積	6.672m ²
記号・名称	①-Ⅲ アムニオンの敷し、型ツッテ付二板設（防虫網付）	数量	1
図面	1.460 5.540 	面積	8.088m ²
記号・名称	天井換気パイプφ60 S型（防虫網付）	数量	1
図面	10φ 	面積	0.006m ²
		建具シーリング	0.320m
		建具総面積	14.77m ²
		建具シーリング合計	26.38m

工部局

名称	数量	備考
外壁改修面積	22.01㎡	建具取組、天窓等
建具・シーリング撤去・打替え	26.38㎡	10×10 (K5-2)
水平打組目地撤去・打替え	61.72㎡	20×10 (PL-2)
パネル・トラップ部等目地撤去・打替え	0.88㎡	10×7 (PL-2)



北立面图 S=1/300

(建具表)

記号・名称	⑩ アルミ製内窓用ラッシュ戸(防火防割)	数量	1
写真	1,800 	面積	3,600m ²
		建具シーリング	
		数量	5,800m
記号・名称	⑪ アルミ製引違い窓	数量	2
写真	1,460 2,000 	面積	2,920m ²
		建具シーリング	
		数量	6,920m
記号・名称	⑫ アルミ製引違い窓	数量	1
写真	1,800 1,460 	面積	2,678m ²
		建具シーリング	
		数量	6,520m
記号・名称	天井換気パイプφ60 5型(防虫網付)	数量	2
写真	60 100 	面積	
		建具シーリング	
		数量	0,320m
建具総面積		12,08m ²	
建具シーリング合計		19,88m	

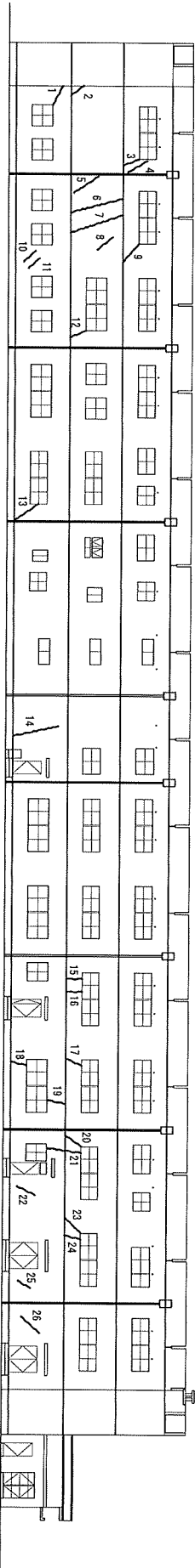
工專班

名 称	数量	備考
外壁改修面積	229.71㎡	延床面積除く バルコニー・玄関
建築一・二階の床・打替え	19.86㎡	10×10(既-2)
水平天井目地撤去・打替え	62.86㎡	20×10(旧-2)
バルコニー・ラッチの床目地撤去・打替え	0.86㎡	10×7(旧-2)

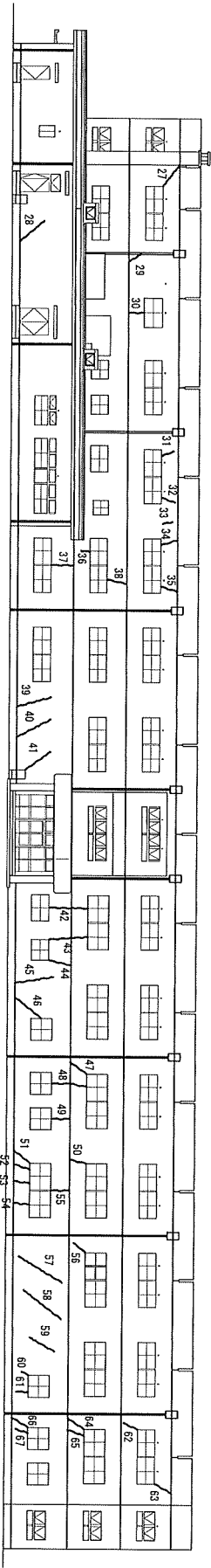
工事關係者以外不許擅發

件 名	蔭行倉屋根防水及び外壁改修工事		
図面名称	南・北立面図	番 号	11／12
縮 尺	1/300	年 月 日	令和8年 月 日

航空自衛宮古島分屯基地



東側



西側

凡例	
	ひび割れ箇所

単位：m

(数量一覧表)

No.	長さ	No.	長さ	No.	長さ	No.	長さ	No.	長さ	No.	長さ	No.	長さ
1	1.50	11	1.00	21	2.36	31	0.86	41	2.09	51	1.43	61	0.80
2	1.10	12	1.19	22	1.40	32	0.96	42	2.60	52	1.16	62	1.06
3	1.18	13	2.00	23	1.56	33	0.66	43	2.61	53	1.11	63	1.25
4	1.54	14	3.22	24	1.13	34	1.15	44	1.53	54	1.11	64	1.32
5	2.04	15	1.10	25	1.00	35	1.14	45	2.62	55	1.24	65	1.17
6	3.77	16	1.10	26	1.70	36	0.60	46	2.29	56	1.00	66	1.28
7	3.85	17	1.21	27	1.80	37	1.50	47	1.35	57	3.40	67	0.88
8	1.38	18	1.13	28	2.17	38	1.29	48	2.36	58	3.20		
9	1.67	19	1.26	29	0.97	39	2.39	49	1.24	59	1.90	合計	105.68
10	1.10	20	1.34	30	1.04	40	2.59	50	1.23	60	0.50		

工事関係者以外不許複製			
件名	隊庁舎屋根防水及び外壁改修工事	番号	12／12
図面名称	ひび割れ状況図	年月日	令和8年 月 日
縮尺	1/300		
航空自衛宮古島分屯基地			